

MHA unofficial fan book
katuki x deku book
2016/08/12

04

R18

平行線上ノ ボーイズフット

<後編>

Boyhood on the parallel lines
the second volume



前回までの粗筋

合宿2日目の夜、些細なきっかけから幼い頃の記憶がよみがえった爆豪。デクへの積年の想いが脳裏をかすめた。切島たちのからかいかいもあり苛立つ爆豪は頭を冷やすために森の中へ踏み入るのだがタイミング悪く出久もその場に居合わせてしまい……



それと知らず話しかける出久に刺激される形となって爆豪の気持ち本人在望まない方向へ走りだしてしまう。出久に対する気持ちをひた隠すため暴力的に踏みこむ爆豪と、突然の豹変といつもと様子が違う爆豪にとまどう出久。



しかし自分を攻め立てる爆豪の顔を盗み見た出久は彼の行動の真意を突きとめてしまう。



出久に対する恋心を知られてしまった爆豪だったが同時に出久からも好意を打ち明けられ困惑しその場を逃げるように去ってしまう。



一人取り残された出久は……
後編へ

最終確認

この作品は一定以上の性表現が含まれるため、執筆者の判断の元 R-18指定とさせていただきます。

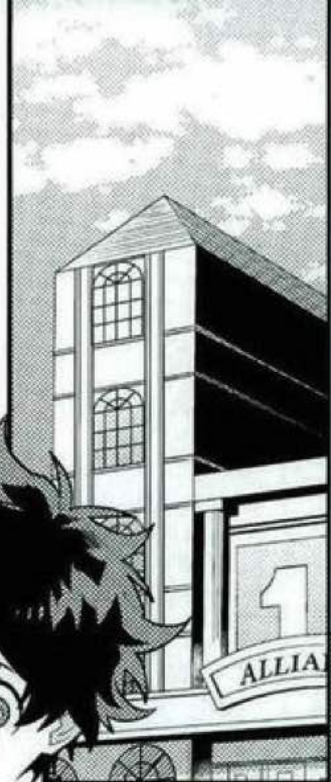
読者の方におかれましては購入(試読を含む)の前に上記の年齢に達しているかどうか今一度ご確認ください。



あの後



色々なことが
立て続けに起こって
かっちゃんとはまだ
一言も話せてない



ただ問題は
...

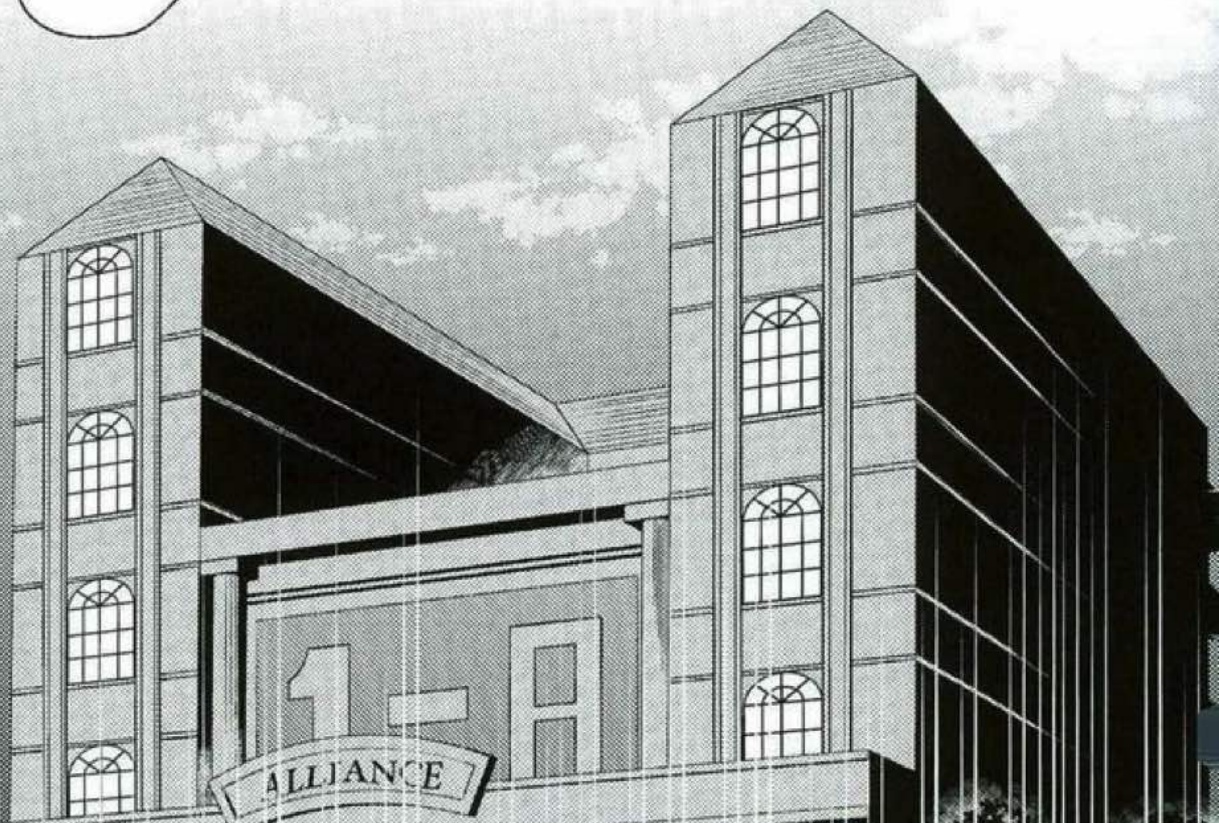
どうやって
時間を作ろうと
思っていたところの
この寮生活は正直
在り難かった





何あの態度

!!





なんでも無い
みたいに見
無視して!!

ポ!

かつちゃんいつもは
僕と目が合うだけで
突っかかって来る
くせに

ポ!

君の場合何も
してこないのが
逆に意識してるって
ことなんだからね!

ポス **ポス**



も
お
お
お
...

お
き
ゅう



はあ

...だいたい



あの合宿で
僕がどれだけ
恥ずかしい思い
させられたと
思ってるんだよ...



諦められるわけ
ないじゃないか







お互い好き
だったんなら
嬉しいはずなのに
何で避けるのさ



否定もせずに
突然...

あんな
立ち去り方って
ないよ

俺に
近寄んな



僕なんて
片思いじゃ
なかったって
知って

とれだけ
嬉しかったか



納得
できないんだ



俺はここで絶対に
トップになるって
決めたんだ!

お前も...その
踏み越える台
なんだよ

俺は
一番に
ついでやる!!



お前が
俺の気持ち
を
緩ませる



その顔だよ!!



敵^{ライバル}同士で好きだの
どうだのって...

そんな甘ったるいこと
してられるか!!



って…
かつちゃん
だつて



あの時チンコ
立つてたくせに!!!





僕だって
一番になりたい

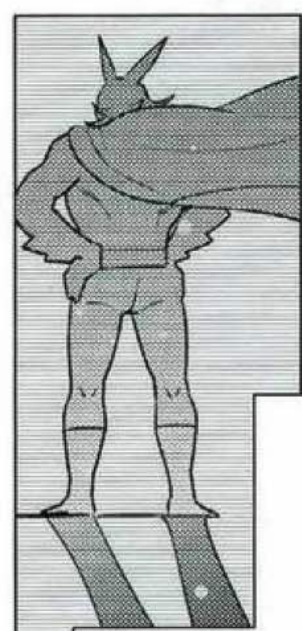
……お前

……



その為に
どんな努力だって
していくつもりだし
君をライバルだと思ってる

でもそれと
君を好きなこととは
完全に別物だよ



誰かと両想いで
幸せになることが
トップを目指すことの
妨げになる……？

かっちゃんを
好きな気持ちも

ヒーローに
なる夢も

僕は

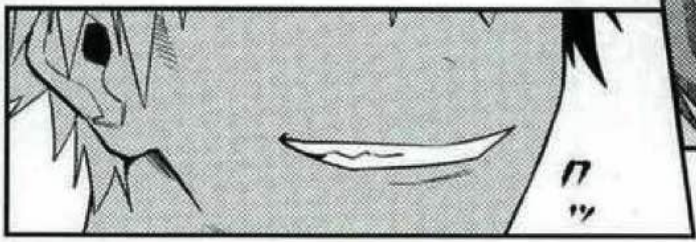


どつちかを理由にして
揺らぐような

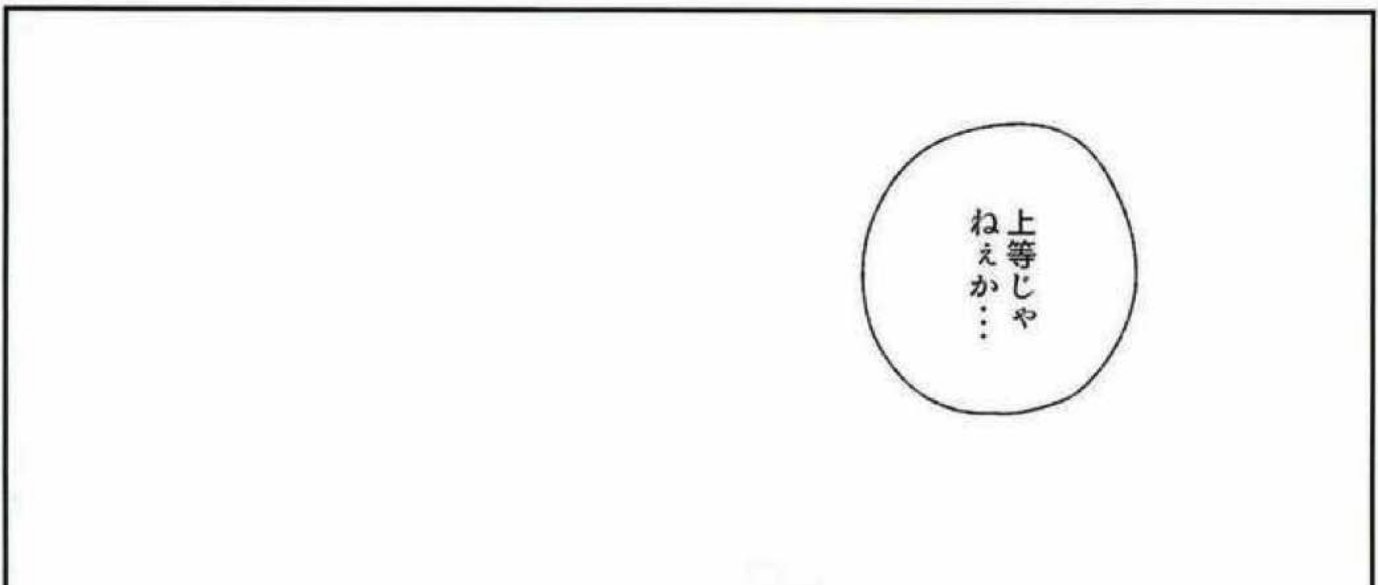
この気持ちは

僕の子供の
ころから...

そんな弱いものじゃ
ないからね!



カツ



上等じゃ
ねえか...



今度はお前が
逃げられねーぞ



風だ

森ん中では
ビビりまくってた
くせに…

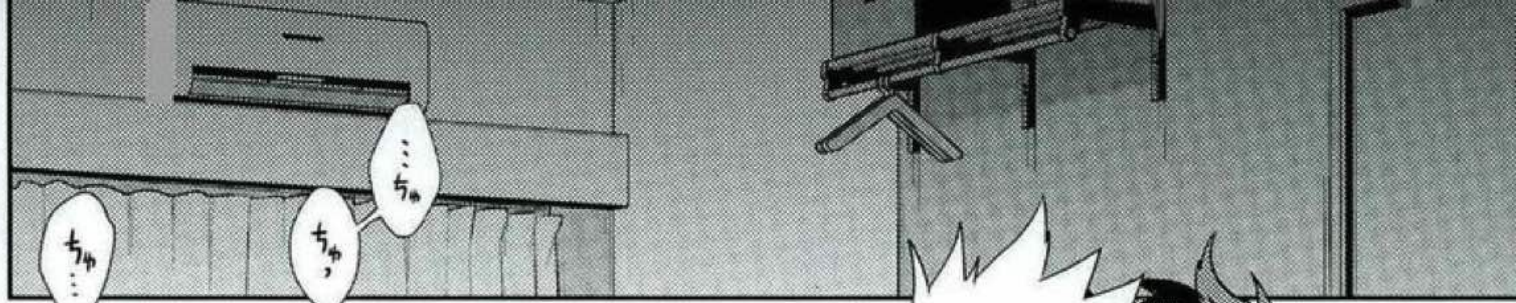


俺の部屋に
怒鳴り込んで

こんだけ威勢のいい
タンカ切ったんだ



…っ



これもかなりヤバイ...







だめっ...!!

そんなに動かしたら指の動きがハッキリわかっ...

かつちゃんとの体温差で...
ひあっ
くちゅ
やっ...
ポッポッ
ポッポッ



次は俺の番



くちゅ



僕おしりだけで...

早っ
子抱魚リ
ッガ...



すっげ...

は...

は...

キラキラ

スッ

あ、かつちゃん...

スッ

それっ

する...!

スッ

スッ

スッ

は...

は...

ただでさえ
キツイのに

あ...

は...

あ...

スッ

スッ

スッ





俺がヒーローに
なったらな



なんで
そうなるんだ



言っ
てほ
い
い
ん
だ
…
きゅん



は!?

じゃあ僕も
一番になるまで
かっちゃんに
好きって言わない

…どうもどうもがな

